

代 表 質 疑 発 言 通 告 一 覧 表

令和 6 年 第 3 回 市 議 会 定 例 会

順序	会 派 名	氏 名	答 弁 を 求 め る 者	
			市 長	教 育 長
1	自 民 党 市 議 団	霜 出 佳 寿	関 係 局 長	

発 言 の 要 旨

<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 鹿児島サンロイヤルホテル移転新築について</p> <p>① 市長名で知事宛に住吉町 15 番街区の土地貸付けに関する要望書を出す意義</p> <p>② ホテル（鹿児島国際観光株式会社）所有の土地活用方針</p> <p>(2) サッカースタジアム整備に対する考えについて</p> <p>① 本港区エリアでの考え方と鹿児島サンロイヤルホテル跡地を想定した際の考え方との整合性</p> <p>② スタジアム整備について知事との協議、今後の方針</p> <p>(3) 路面電車観光路線の今後の方針</p> <p>(4) 人口減少への対応について</p> <p>① 鹿児島市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの達成の可能性</p> <p>② 鹿児島市デジタル田園都市構想総合戦略の課題</p> <p>③ 今後の対応</p> <p>(5) 自治体首長によるセクハラ・パワハラ事案に対する現状認識と見解</p> <p>(6) 任期 4 年間で県や関係団体との連携の在り方について自身の反省点</p> <p>(7) 任期 4 年間で各分野における予算編成の考え（就任当時と本年度との比較）</p> <p>(8) マニフェスト達成状況と自身の評価</p> <p>(9) 就任 1 期 4 年間の総括と次期市長選挙への出馬の意向</p> <p>2 DX推進について</p> <p>(1) C I O 補佐官について</p> <p>① 3 年間の勤務の概要</p> <p>② 提案事業</p> <p>③ 同事業が本市のDX推進に及ぼした効果</p> <p>(2) デジタルスマートシティ推進事業について</p> <p>① かがしまデジタルスマートシティ推進協議会の取組状況</p> <p>② 今後の取組とスケジュール</p> <p>③ 本市のDX推進における位置づけと効果</p>

3 令和5年度一般会計決算等について

- (1)物価高騰対策が求められている中での5年度決算の特徴と評価
- (2)コロナ禍前と同水準の実質収支となったことに対する見解
- (3)歳入面における物価高騰の影響について
 - ①市税及び地方消費税交付金の状況に対する見解と今後の見通し
 - ②自主財源の金額が過去最大となった要因と財源確保に向けた見解
- (4)物価高騰対策に要した主な経費とその金額及び財源
- (5)財政3基金の年度末残高が減少した主な理由と3基金残高の近年の推移及び将来の財政運営への影響
- (6)実質公債費比率と将来負担比率の近年（直近3年間）の推移、財政の健全性に関する評価
- (7)5年度決算を踏まえた今後の財政運営

4 交通政策（第二次鹿児島市公共交通ビジョン）について

- (1)本市公共交通の現状と課題について
 - ①公共交通の維持・確保について
 - ア. 公共交通不便地や路線バス廃止地域への対応
 - イ. 公共交通利用者減少への対応
 - ②公共交通の利便性の向上について
 - ア. 公共交通の中心市街地への集中がもたらす弊害の解消
 - イ. 市内各地の公共交通網の充実
 - ウ. 公共交通の分かりにくさの解消
 - エ. 多様な移動ニーズへの対応
 - ③社会的要請への対応について
 - ア. バリアフリーへの対応
 - イ. ゼロカーボンシティかごしまの推進
 - ④まちづくりとの連携について
 - ア. 中心市街地活性化と回遊性の向上
 - イ. 歩いて暮らせるまちづくりへの対応
 - ウ. 観光客ニーズ等への対応
- (2)交通政策の基本方向について
 - ①基本方針と重点戦略
 - ②評価指標ごとの現状と今後の見通しについて
 - ア. 公共交通利用者数
 - イ. 公共交通公的資金投入額
 - ウ. 運輸部門からのCO₂排出量
 - ③公共交通ビジョンの推進について
 - ア. 推進する体制とその役割
 - イ. 課題

5 本市の震災対策及び南海トラフ地震臨時情報について

(1) 南海トラフ地震について

- ①概要（メカニズム、被害想定（全国））
- ②南海トラフ地震防災対策推進地域の指定基準及び指定状況
- ③本市で想定される震度、津波及び被害想定
- ④南海トラフ地震を含む本市の津波避難対策
- ⑤南海トラフ地震発生時の本市の防災対策

(2) 南海トラフ地震臨時情報について

- ①概要及び種類
- ②本年8月8日の日向灘を震源とする地震の概要
- ③8月8日の南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表後の本市の対応と被害状況の把握
- ④南海トラフ地震臨時情報発表時に市民に求めるもの

(3) 地震時の備えについて、市民への周知方法及び今後の取組

6 （仮称）犯罪被害者等支援条例制定に向けての取組状況等について

(1) これまで支援活動を行っている公益社団法人かごしま犯罪被害者支援センターにおける令和5年度の相談件数及び主な内容

(2) 条例制定の目的及び安心安全まちづくり条例との関係

(3) 条例案を付議されている市安心安全まちづくり推進会議について

- ①概要（構成メンバー、主な意見を含む）
- ②検討を行っている支援制度（案）の概要及び支給までのフロー

(4) 条例制定に伴う本市の取組及び期待する効果

(5) 今後のスケジュール

7 町内会への加入促進の取組について

(1) 本市における町内会の加入率の推移（過去5年間）及び中核市における順位

(2) 中核市のうち加入率の高い都市（上位3都市）とその加入率及び主な施策

(3) 本市がこれまで行ってきた加入促進策（過去5年間）とその効果

(4) 加入率が上がらない要因と課題

(5) 町内会解散に関する相談の有無、直近5年間で実際に解散があった町内会数とその会員世帯数、解散理由

(6) 加入促進に対する本市の方針

8 ゼロカーボンシティかごしまへの取組について

(1) GXに向けた脱炭素モデルの調査事業の目的と方法

(2) 本市の排出権取引の活用

(3) 周辺都市との連携での取組または計画

- 9 一般廃棄物処理（第四次鹿児島市一般廃棄物処理基本計画）について
- (1) ごみ・資源物処理の課題について
 - ①ごみの減量化・資源化
 - ②プラスチック製品等の資源循環
 - ③超高齢社会に対応した収集・運搬
 - ④廃棄物の不法投棄・不適正処理の防止
 - (2) 基本方針と主な施策
 - (3) 目標数値と現時点での進捗率及びその評価
 - (4) 環境問題を含めた廃棄物処理に対する市長の考え
- 10 本市の結婚支援策について
- (1) 結婚相談所について
 - ①過去3年間の登録者数・お付き合い成立数・婚約成立数の推移
 - ②施設サービスの向上に向けた取組
 - (2) 出会いサポートイベント開催事業について
 - ①事業概要
 - ②過去3年間のカップル成立組数、カップル成立率、イベントの満足度
 - ③イベントのカップル成立率や満足度向上に向けた取組
 - (3) 結婚支援のさらなる取組
- 11 こども医療費助成事業の拡充について
- (1) 事業概要と今議会での提案に至った理由
 - (2) 中学生まで全額無償とした理由
 - (3) 全額無償となる児童数見込みと負担増の額
 - (4) 財源はどうするのか
- 12 児童相談所について
- (1) 相談内容別件数等について
 - ①相談内容の種別
 - ②相談内容別件数の推移（平成14年度から令和4年度まで5年ごと）
 - ③変遷から分かる傾向
 - ④求められる児童相談所や一時保護所の環境
 - (2) 児童虐待の未然防止について
 - ①東京都板橋区子ども家庭総合支援センターの取組
 - ②本市の取組と課題
 - ③被害者も加害者も生まない「攻め」の相談支援
- 13 農林土木について
- (1) 農道整備の要望状況と見解
 - (2) 農道周辺の耕作状況と農道整備の適用条件の変更の考え
 - (3) 審査会を通過した相当数の案件の事業化に向けた決意
 - (4) 建築基準法に基づく後退用地の取扱いを市道同様の対応とすることの本気度

14 サッカースタジアム構想について

- (1) 本港区エリア断念後の県との協議内容
- (2) 7月29日付の日本プロサッカーリーグへの報告について
 - ① 北埠頭での検討を白紙としたことでクラブライセンス判定への影響
 - ② 県市一緒に検討とあるが具体的な協議体制の変化
- (3) 県知事の「候補地の一つになり得る」は協議を踏まえての発言なのか
- (4) 仮にサンロイヤルホテル跡地を購入する際の概算（跡地、周辺土地）
- (5) 現時点で候補地となる、または可能性のある場所
- (6) 時間軸、スタジアム形状、予算など今後の動き

15 磯ビーチハウス利活用検討事業について

- (1) 事業の目的と概要
- (2) 通年利用についてのこれまでの調査・検討内容
- (3) 貸付後のビーチハウス全体の管理、海水浴場の管理主体
- (4) 安全対策の現状とリニューアル後の対応
- (5) 普通財産部分の民間への貸付けについて、貸付料の考え方、貸付先の見込みとその根拠
- (6) 地域の方々の利用への配慮
- (7) これまで一部倉庫として利用してきたカヌー協会や学校等への対応
- (8) 災害時の避難所としての役割
- (9) 仙巖園駅から磯ビーチハウスまでの歩行者の安全確保に向けた現在の取組と今後の対応
- (10) 今後のスケジュール

16 指定既存集落の区域見直しに向けた取組について

- (1) 指定による効果と本市のまちづくりへの影響
- (2) 見直しに向けた検討状況
- (3) 見直しの検討地区
- (4) 今後のスケジュール

17 急傾斜地崩壊対策事業について

- (1) 工事申請及び受理に至るまでの課題認識とこれまでの改善点
- (2) 県補助金上限額改定と早期着工に対する考え方
- (3) 本市市域内未着工件数とその理由
- (4) 市街化区域における土砂災害特別警戒区域への対応と考え方

18 都市計画道路網再編事業について

- (1) 事業の進捗状況
- (2) 整備未完了路線の評価方法
- (3) 存続・変更・廃止をどのようにして区分するのか
- (4) 今後のスケジュール

19 消防分団車両の更新について

- (1)現在の更新基準
- (2)過去5年間の車種ごとの更新台数と購入金額の平均額、活用した財源
- (3)過去5年間の更新時における走行距離（最小、最大、平均）
- (4)旧消防分団車両の処分方法と直近の処分台数、処分金額
- (5)更新基準の見直しの考え

20 交通事業について

(1)交通局の現状と課題及び今後の取組について

①市電・市バスのダイヤ改正について

- ア. 市電・市バスの直近のダイヤ改正の状況及び改正後の市民の利用状況
- イ. 市電・市バスのダイヤ改正を行う判断基準
- ウ. 今後における市電・市バスのダイヤ改正の見込みと取組

②バス事業委託路線等の現状及び乗務員の確保等について

- ア. 民間バス事業者への管理の委託の現状と課題、今後の取組
- イ. 市バス乗務員の確保状況及び必要な乗務員の確保に向けての今後の対応
- ウ. 民間バス事業者における乗務員の確保状況及びバス路線の維持に向けた今後の対応

③市電の安全対策について

- ア. 令和元年度から6年7月までにおける重大事故の発生状況及び原因とその対応
- イ. 先月の鹿児島駅前停留場手前での脱線事故の原因とその対応
- ウ. 重大事故発生を未然に防止するための今後の取組

21 地上式消火栓及び消防ホースについて

- (1)地上式消火栓と地下式消火栓の相違点
- (2)地上式消火栓の残存数
- (3)地下式消火栓への移行状況
- (4)地上式消火栓とともに設置されている消防ホースの管理と利用状況
- (5)地上式消火栓を撤去した場合の消火活動への影響
- (6)地上式消火栓と消防ホース格納庫等に対する今後の取組

22 船舶事業について

(1)運航体制の見直しについて

- ①経営への影響
- ②輸送量の状況
- ③運航体制見直しの評価

(2)運賃等改定の状況

(3)さらなる利用促進に向けた取組

23 桜島学校について

(1) 桜島学校に関する検討・進捗状況について

- ①校章並びに校歌
- ②制服並びに体育服
- ③運用を予定しているスクールバス
- ④学校図書館の利用に対する考え方
- ⑤降灰対策並びに防災対策
- ⑥温水プールの開設期間並びに利用に対する考え方
- ⑦廃校となる学校の具体的利活用策

(2) 桜島学校新築本体その他工事について

- ①本年8月30日の入札公告に至った経過とその原因
- ②今回の工事発注に当たって見直した点
- ③開校時期への影響に対する見解
- ④今後のスケジュール

24 教育行政について

(1) 市立3高等学校の特色ある学校教育の現状と課題

- (2) 鹿児島商業高等学校の学科再編と男女共学化の狙い、その概要と現状、期待できる効果、実施に当たっての課題
- (3) 来年度から導入される鹿児島女子高等学校の学科再編の狙いと概要、出願状況、受験の見通し
- (4) 鹿児島玉龍高等学校の中高一貫教育の当初の狙いと現状、教職員・生徒の変化及び総合評価・課題
- (5) 自己推薦方式の導入に至った経緯と期待すること並びに本県及び九州各県の導入状況・評価・課題

25 フレンドルーム支援事業について

(1) 保健室登校等の別室支援との違い

(2) 配置されている相談員の業務内容

(3) 利用者の状況について

- ①利用生徒数
- ②利用生徒のうち、昨年度不登校等の生徒の割合
- ③利用生徒のうち、現時点で欠席30日未満の生徒の割合
- ④利用生徒が過ごしやすい教室環境の工夫

(4) 利用生徒及び保護者からの声

順序	会派名	氏名	答弁を求める者	
2	公明党	松尾まこと	市長	副市長
			教育長	関係局長

発言の要旨

<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>(1) 明年、終戦 80 周年及び 2 月には本市の平和都市宣言から 35 周年を迎えるに当たって、現下の世界情勢を踏まえての下鶴市長の平和に対する思いと平和啓発のためのこれまでの取組の総括及び今後、証言者・語り部がさらに減少する中、次代を担う若者に対してどのように平和を引き継いでいかれる考えか</p> <p>(2) 8 月 8 日に発生した日向灘を震源とする最大震度 6 弱の地震により、政府による南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」に伴う防災対応の呼びかけが行われたことによる影響（国民の意識や備え、経済等への影響などの課題）を踏まえ、市長は今後どのような姿勢で巨大地震防災に臨まれる考えか</p> <p>(3) 鹿児島サンロイヤルホテルが移転先として、県有地である「住吉町 15 番街区」を挙げ、県に貸付けを要望しているが、塩田知事の発言等を踏まえた移転実現の可能性及び同ホテルの方向性が決定されたことについての市長の思い。また、下鶴市長は 9 月 2 日、同ホテル跡地について「課題をクリアした場合には、市のスタジアムの整備候補地になり得る」との知事と同様の考えを示されたが、多機能複合型スタジアムの候補地としてのここで言う課題とは何か。また、示された課題に対し、どのように臨まれ、その課題克服の見通しは。さらに、同跡地でのサッカースタジアムの整備における交通渋滞などの他の課題についてどのような認識をお持ちか</p> <p>(4) イオン鹿児島鴨池店閉店により、近隣住民の日常生活も不便を来しているのではないかとと思われる。報道によると今後、イオングループとして再開発を行うとのことであるが、市長は同跡地に導入される今後の商業的な機能にどのような期待を抱かれるのか。また、事業者の複合的な再開発を踏まえ、多機能複合型スタジアムとの複合的な整備について鹿児島サンロイヤルホテル跡地との比較検討の選択肢はあるのか。さらに、県も含めた協議・検討はなされているものか（今後の見通しも含む）</p> <p>(5) 第二次鹿児島市健康増進計画（かごしま市民すこやかプラン）の推進及び最終評価で明らかになった課題並びにそのことを踏まえ、本年 3 月に策定した第三次鹿児島市健康増進計画の方向性及び今後の施策の展開は</p> <p>(6) 本年 12 月に市長任期の満了を迎えるが、マニフェストの進捗状況など、1 期 4 年の市政運営を振り返っての総括及びやり残した課題並びに 2 期目に臨む市長の決意</p> <p>2 令和 5 年度一般会計決算等について</p> <p>(1) 主要財政指標から見た分析・評価</p> <p>(2) 市税収入の推移及び分析・評価（過去 3 年）並びに 6 年度の見通し</p> <p>(3) 健全性を維持していくための留意点</p> <p>3 平和都市宣言啓発事業について</p> <p>(1) 国内の自治体における同宣言の状況及び本市における宣言に至った経緯並びに概要</p> <p>(2) 日本非核宣言自治体協議会及び平和首長会議について</p> <p>① 概要（設立趣旨・活動理念含む）及び本市加入の経緯</p> <p>② 主な事業内容及び本市における活用実績</p>
--

(3) 嘉代子桜について

- ①概要及び教育的効果並びに他都市における主な活用実績（北九州市含む）
- ②本市における植樹実績
- ③本市において、明年2月26日の平和都市宣言35周年を記念してのメモリアル植樹を行うなど、今後の積極的活用に対する見解（平和教育等への活用含む）

4 令和6年台風第10号による停電被害について

(1) 本市における被害状況について

- ①停電の発生戸数
- ②停電の最長日数
- ③停電の原因及び今回の特徴

(2) 市民等からの問合せについて

- ①問合せ状況及び主な内容
- ②問合せに対する本市の対応
- ③今後の情報発信及び九州電力との連携強化に対する見解

5 消費者行政について

- (1) 県内における令和6年の特殊詐欺（うそ電話詐欺）及びSNS型投資・ロマンス詐欺の被害状況及び主な手口と送金方法
- (2) 市消費生活センターにおける相談件数の推移（過去3年）及び最近の相談傾向
- (3) 最近の相談傾向を踏まえた特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害防止の取組

6 食品ロス削減マッチングサービス「かごしまタベスケ」について

- (1) 概要及び登録者数並びに参画店舗数
- (2) 利用状況
- (3) これまでの周知方法及び課題
- (4) 今後の取組

7 地域共生社会実現のための重層的支援体制整備事業について

(1) 重層的支援体制整備事業について

- ①概要及び効果
- ②同事業で取り扱う基本的なケース

(2) 本市のこれまでの取組状況及び取扱件数（移行準備期間及び本格実施後）

(3) 試行実施の総括について

- ①これまでの支援により終結した具体例
- ②試行実施の評価及び課題

(4) 本格実施における支援内容

(5) 今後の事業推進の考え方

8 孤独・孤立対策について

- (1) 本年4月に施行された孤独・孤立対策推進法の趣旨及び概要
- (2) 本市におけるこれまでの孤独・孤立対策の取組及び成果並びに課題
- (3) 同法の施行を踏まえた今後の取組

9 認知症施策について

(1) 共生社会の実現を推進するための認知症基本法について

- ①国・地方公共団体の責務
- ②本市の認知症施策推進計画策定における現状及び今後の予定

(2) 認知症の方及び家族等に寄り添う「ユマニチュード」について

- ①ユマニチュードとは
- ②他自治体の先進事例
- ③本市のユマニチュードについての考え

10 新型コロナウイルス感染症について

(1) 定点医療機関における発生動向及び感染拡大の要因分析

(2) これからの感染の増減見通し

(3) 本年10月から始まる新型コロナワクチンの定期予防接種の取組（対象者・自己負担額・案内方法）

11 R S ウイルス感染症予防について

(1) R S ウイルス感染症の主な症状・合併症・後遺症

(2) 令和5年度以降の本市における感染状況及び要因分析

(3) 本市での同感染症ワクチンの公費助成導入に対する見解

12 帯状疱疹ワクチン予防接種について

(1) ワクチン接種の目的及び期待される効果

(2) 国による定期接種化の検討状況

(3) 本市での公費助成導入に対する見解

13 保健センターについて

(1) 本市保健センター施設の現状について

- ①中央保健センターのある建物の概要
- ②他保健センターと中央保健センターとの比較（設置年数等含む）
- ③課題

(2) 中央保健センターのこれまでの取組について

- ①移転計画の有無及び経過
- ②今後の在り方についての検討状況

14 こどもや若者の意見反映のための取組について

(1) 意見反映に向けた本市における取組状況

(2) 鹿児島市こども計画（仮称）策定に係るアンケート調査について

- ①目的・概要・対象者・回収率
- ②こどもや若者の意見表明について
 - ア.「鹿児島市行政の制度や政策について思ったことや意見を伝えたい」と思うこどもの割合
 - イ.「行政の制度や政策について思ったことや意見を、国や市に伝えたい」と思う若者の割合

(3) 今後の取組

- 15 子育て世帯への包括的な支援（児童虐待関係分）等について
- (1) 本年4月に施行された児童福祉法等の一部を改正する法律の趣旨及び概要
 - (2) 本市（県児童相談所分を含む）における児童虐待相談対応件数及び虐待認定件数の状況（過去3年度分）
 - (3) 本市における子育て世帯への包括的な支援のこれまでの取組及び課題並びに同法施行を踏まえた今後の取組
- 16 児童手当制度改正対応事業について
- (1) 制度改正の内容
 - (2) 制度改正により申請が必要な保護者等の有無及び申請状況
 - (3) 周知方法及び今後のスケジュール
- 17 桜島自然体験アクティビティ整備事業について
- (1) 施設のコンセプト及び想定する利用者のターゲット等
 - (2) 整備候補地
 - (3) 基本計画策定について
 - ① 進捗状況（検討内容含む）
 - ② 関係者等への意見聴取など
 - ③ 今後のスケジュール（基本計画策定後含む）
- 18 悩みを抱える児童生徒・保護者への支援について
- (1) 児童生徒・保護者の悩みへの対応について
 - ① 学校及び教育委員会の取組（タブレット等利用含む）
 - ② 課題及び今後の取組
 - (2) フレンドシップ体験交流事業について
 - ① 実施状況及び参加者数並びに参加者からの評価
 - ② 今後の取組（内容・スケジュール含む）
 - (3) 不登校等児童生徒への学習支援について
 - ① 学校及び教育委員会の取組
 - ② 課題及び今後の取組
- 19 教職員の働き方改革について
- (1) 教職員の働き方の現状及び課題に対する認識
 - (2) 教職員が児童生徒と向き合う時間確保のための各学校での取組事例
 - (3) 学校に配置されている教員業務支援員、特別支援教育支援員、学校校務支援員の業務内容並びに配置人数（令和6年度）及び報酬に係る予算の財源の考え方
 - (4) 教職員の負担軽減に対する今後の取組
- 20 学校プール共用化等検討事業について
- (1) 事業概要
 - (2) モデル校の選定方法
 - (3) モデル事業実施後の児童・保護者の声
 - (4) 民間委託することについての効果及び課題
 - (5) 今後の取組

- 21 自転車通学時のヘルメット着用の義務化について
- (1) 市立3高校のヘルメット着用の義務化について
 - ① 各高校の今年度の自転車通学者数
 - ② 過去3年間の事故件数
 - ③ 各高校のヘルメット着用率及び指導状況
 - (2) 県立高校における令和5年度及び6年度のヘルメット着用の義務化の状況
 - (3) 市立3高校のヘルメット着用の義務化に対する見解
- 22 本市の学校給食について
- (1) 新学校給食センターについて
 - ① 建設予定地等について
 - ア. 整備基本計画における選定条件
 - イ. 建設予定地及び周辺のインフラの整備状況及び課題
 - ウ. インフラの改善・整備に向けた協議状況及び見通し
 - ② 住民等への説明会等の開催状況及び今後の取組
 - (2) 学校給食用食器等について
 - ① 食器及び箸の現状並びに課題について
 - ア. 食器の材質別使用状況及びステンレス製食器の課題
 - イ. 箸の導入状況及び課題
 - ② 他都市の食器の状況（中核市）
 - ③ 食器の更新及び箸の導入に対する課題並びに新学校給食センターでの対応
- 23 少年自然の家について
- (1) 利用別利用者数（令和元年度から5年度）について
 - ① 集団宿泊学習
 - ② 宿泊利用
 - (2) 本館宿泊室の空調設備について
 - ① 計画の策定状況及び内容
 - ② 本年度の取組状況（具体的内容含む）
 - ③ 今後のスケジュール
- 24 今年の夏（7月から8月）の救急需要について
- (1) 出場件数の総数及び前年度比較
 - (2) 熱中症及び新型コロナウイルス感染症（疑いを含む）の搬送者数及び前年度比較
 - (3) 救急需要への対応
 - (4) 今後の救急需要対策
- 25 電車事業について
- (1) 電車の利用状況について
 - ① 乗客数の令和元年と6年における4月から7月の比較及び要因分析
 - ② 積み残しの発生状況及び要因分析
 - ③ 課題及び乗客数増への対応並びに利便性向上に向けた今後の取組

(2) 運転士及び技術系職員について

- ① それぞれの必要人員及び充足状況
- ② 運転士の過去 10 年（2 年ごと）の採用・退職状況及び要因分析
- ③ 運転士の採用から乗務開始までに必要な期間
- ④ 課題及び今後の取組

(3) 事故防止の取組（元年以降）について

- ① ヒューマンエラーから起きた事故の発生状況及び要因分析並びに改善策
- ② 設備の不具合から起きた事故の発生状況及び要因分析並びに改善策
- ③ 課題及び今後の取組

26 上下水道事業について

(1) 鹿児島市公共下水道雨水管理総合計画について

- ① 計画の進捗状況及び当面整備するブロックの対策内容並びに今後のスケジュール
- ② 計画実施における課題
- ③ 住民説明会開催の考え方

(2) 大型地震に対する備え等について

- ① 上下水道における耐震化について
 - ア. それぞれの管路及び施設の耐震化の状況と全国平均との比較
 - イ. 管路における計画とその進捗率
 - ウ. 施設における計画とその進捗率
 - エ. 課題及び今後の取組
- ② 災害時における応急給水について
 - ア. 本市での取組概要（体制及び想定する断水人口に対する水の確保状況含む）
 - イ. 市民への周知方策及び訓練等の実施状況並びに課題
 - ウ. 今後の取組（ハード・ソフトの両面含む）